

# 個人投資家説明会

2007年10月27日

株式会社ハブ (大証ヘラクレス; 3030)  
<http://www.pub-hub.com>



# 私の経歴・会社の沿革

## 私(金鹿)の履歴書

1965年 関西大学法学部卒業  
(株)主婦の店ダイエー(現:(株)ダイエー)入社

購買  
ロジスティクス  
TQC

1989年 (株)ビッグエー 専務取締役 <経営執行責任者>  
**3年目で黒字転換(累損解消)**

1994年 (株)キャプテンクック 代表取締役社長  
**1年目で黒字転換**

1995年 (株)りきしゃまん 代表取締役社長  
\*ハブ事業部・りきしゃまん事業部を統括

1998年 (株)ハブ 代表取締役社長(現任)

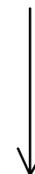
りきしゃまんからハブを分離・独立

**設立以来、黒字かつ増収増益基調**

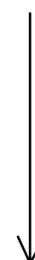
## ハブの沿革

1980年 (株)ハブ(旧)会社設立

1986年 (株)キャプテンクックへ吸収



1989年 (株)りきしゃまんへ事業譲渡



1998年 (株)ハブ(新)会社設立

2002年 加ト吉、21LADYが大株主に

2006年 ヘラクレス上場

## ■ 経営理念

英国PUB文化を日本において広く普及させるため

英国風PUBを通じてお客様に感動をあたえる「感動文化創造事業」を展開する

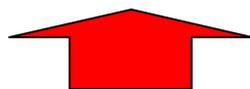
## ■ ミッション

お客様へのワン・ワード・メッセージ

日本人のお客様「1,000円札 1枚でいい気分」  
外国人のお客様 “HUB A NICE DAY”



MISSION STATEMENT



WHAT IS HUB?

普段の生活の中で「気軽に、気楽に、気取らずに」立ち寄れ、  
ビールを飲みながらワイワイガヤガヤ楽しく過ごせる英国風PUB

## 立地

- ◆ 繁華街・駅徒歩5分内
- ◆ 地下もしくはは路面1F

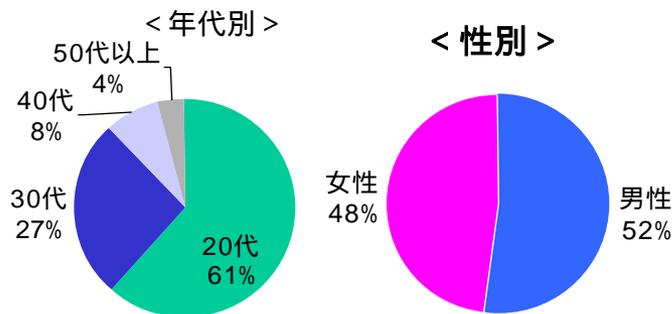
## 営業時間

- ◆ 基本営業時間  
17:00 ~ 24:00 (夜のみ)



## お客様の属性

- ◆ 男女比率 約50:50
- ◆ 20-30代がメイン
- ◆ 外国人のお客様が約10%



## サービス形態

- ◆ キャッシュ・オン・デリバリー・システム
- ・・・カウンターで注文し、飲み物を受け取り、席へ移動。前払い精算方式。



# WHAT IS HUB?

# メニューの特徴

## ドリンク



生ビール (キリン)    HUBエール (オリジナル)    バスペールエール (アサヒ)    ギネス (サッポロ)

主要メーカーの樽生ビール品揃え

## 価格の特徴

ワンコイン(500円)メニューが中心  
(例)ビール(中)520円、カクテル380円~、フード380円~



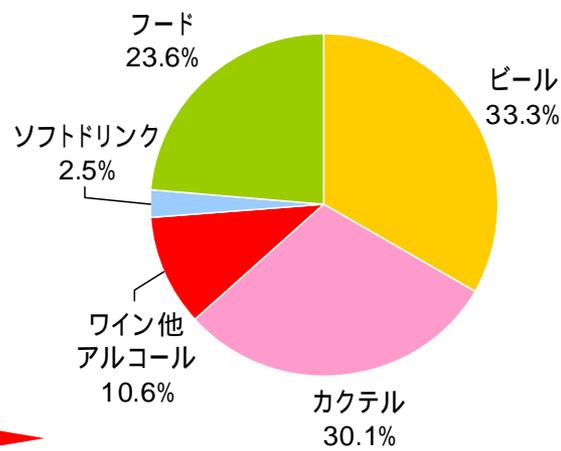
ハイクオリティー & リーズナブルな カクテルメニュー

## フード



英国伝統の味「フィッシュ&チップス」、本場のレシピを参考にしたハブオリジナル名物料理

## 売上高商品構成比(07.8末)



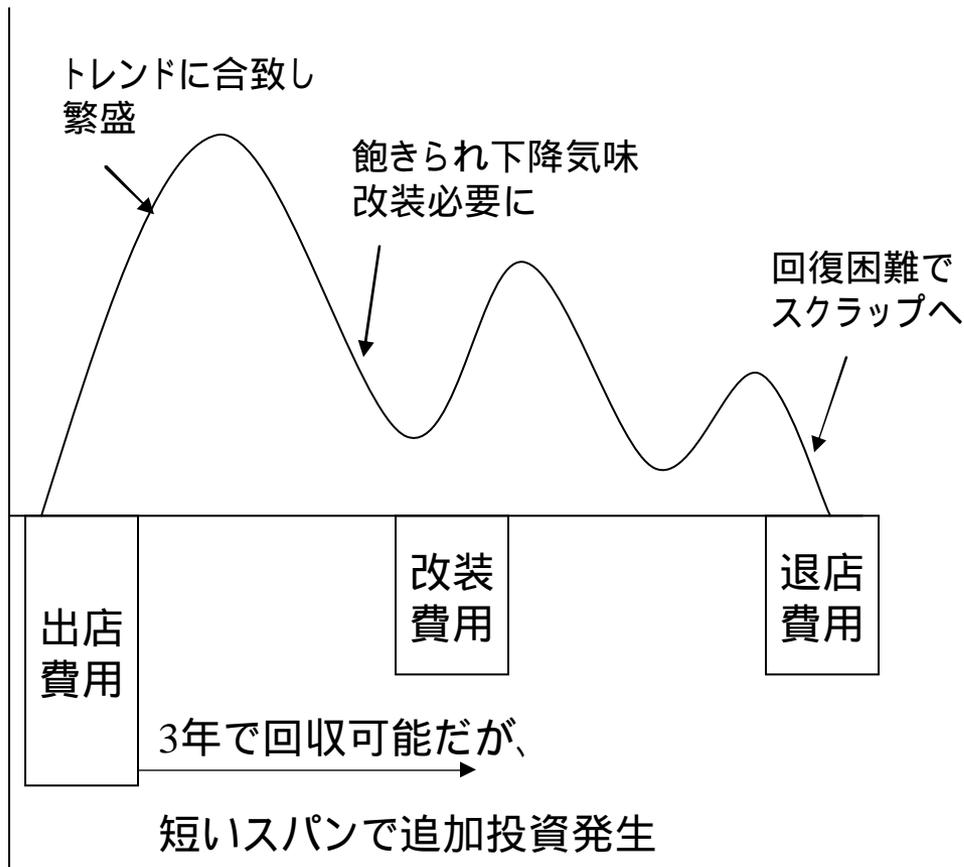
お客様満足度の向上へ

## 他居酒屋チェーン

## ハブ

売上高

売上高



投資額

- トレンドとは無関係
- ターゲット客の着実な取り込み
- 大規模改装必要無し
- 10-20年スパンの店舗ライフサイクル



投資額



# HUBの強み

# 明確なコンセプトの違い



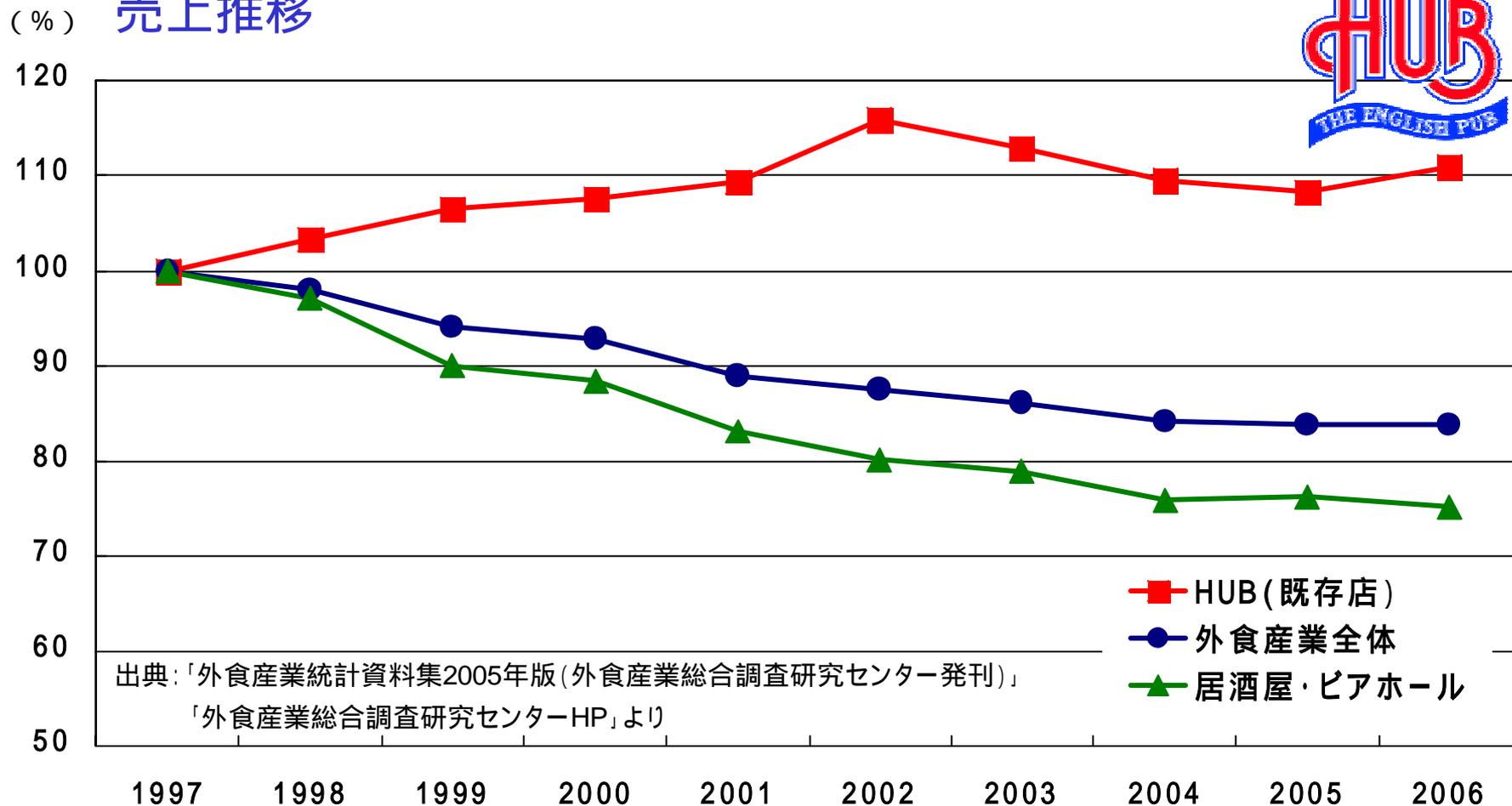


# HUBの強み

# 既存店の売上推移

1997年を100とした時の

HUB（既存店）と外食産業全体、居酒屋・ビアホール業態の  
売上推移



- 売上高・利益とも、期初業績予想を上方修正
- 業績に連動し、期末配当予想も増額修正

|        | 【期初予想】    | 【修正予想 (前期比)】       | (前期実績)    |
|--------|-----------|--------------------|-----------|
| 売上高    | 4,150百万円  | 4,240百万円 (111.3%)  | 3,811百万円  |
| 経常利益   | 187百万円    | 202百万円 (121.0%)    | 167百万円    |
| 当期純利益  | 93百万円     | 100百万円 (135.1%)    | 74百万円     |
| E P S  | 7,537円07銭 | 8,032円77銭 (130.9%) | 6,136円14銭 |
| 1株当り配当 | 2,200円    | 2,400円 (120.0%)    | 2,000円    |

◇既存店売上高前年比は通期101%の前提

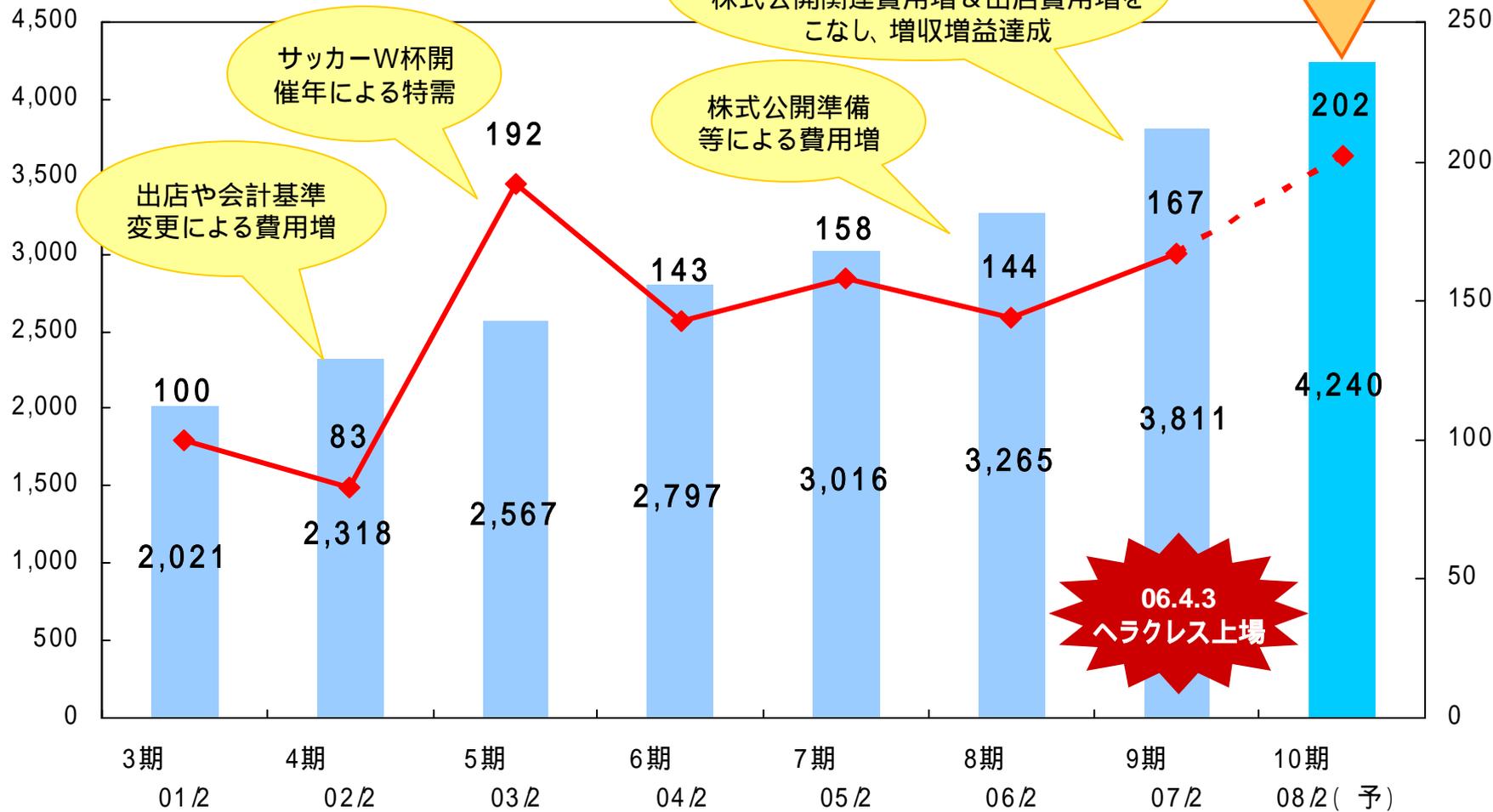
◇下期は、将来を見据えた積極的な投資（新規出店4・改装・人財確保）を推進予定



# 業績推移 (売上高・経常利益・店舗数)

(単位:百万円)

売上高 経常利益



出店や会計基準変更による費用増

サッカーW杯開催年による特需

株式公開準備等による費用増

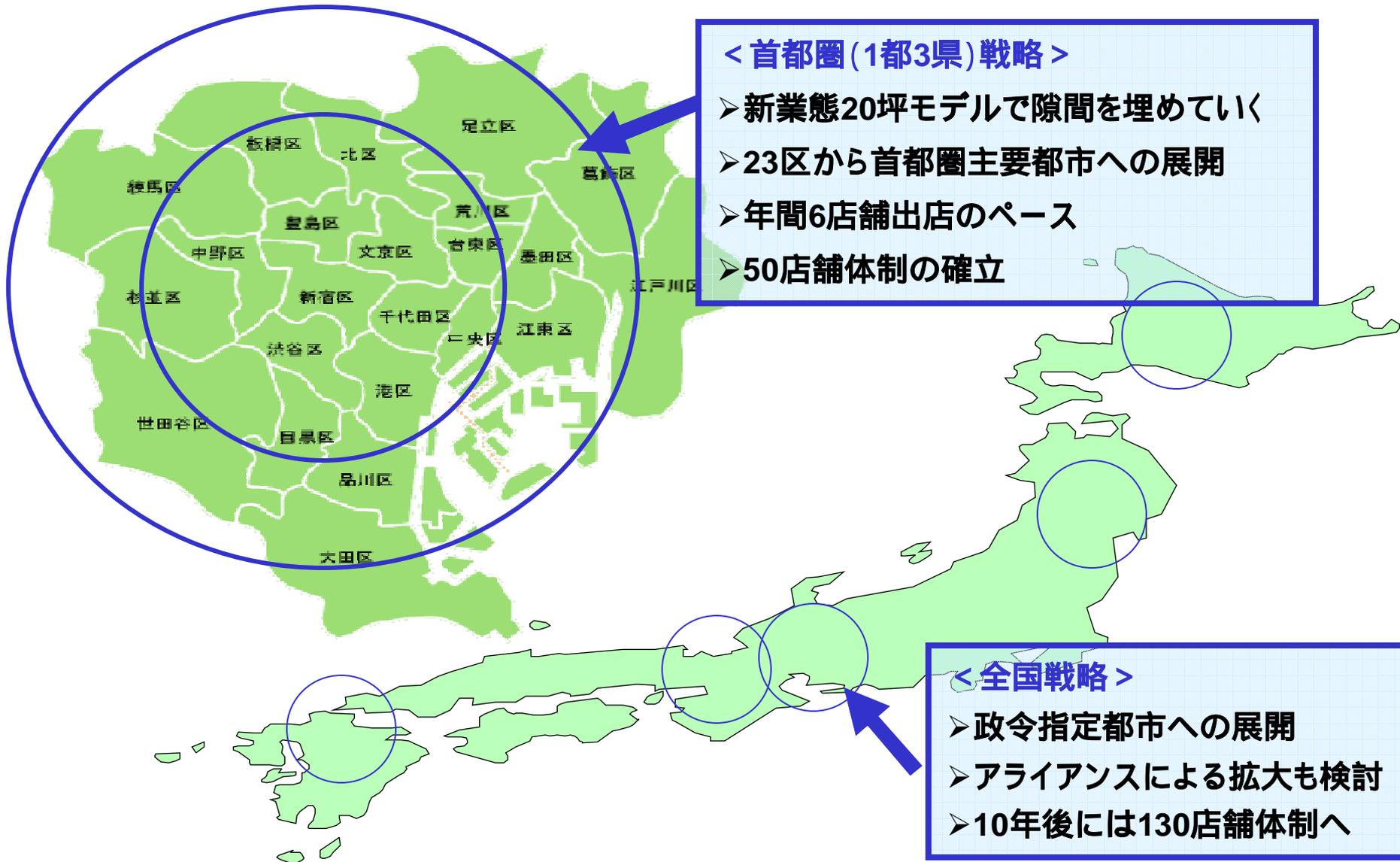
サッカーW杯開催年による特需もあり、株式公開関連費用増&出店費用増をこなし、増収増益達成

既存店前年比伸長、着実な出店により増収増益の継続を目指す

06.4.3  
ヘラクレス上場

| 期末店舗数 | 20 | 23 | 23 | 28 | 32 | 36 | 42 | 47 |
|-------|----|----|----|----|----|----|----|----|
|-------|----|----|----|----|----|----|----|----|

← 退店 0 (ビル建て替え工事に伴う休業1) → 10



## <首都圏(1都3県)戦略>

- 新業態20坪モデルで隙間を埋めていく
- 23区から首都圏主要都市への展開
- 年間6店舗出店のペース
- 50店舗体制の確立

## <全国戦略>

- 政令指定都市への展開
- アライアンスによる拡大も検討
- 10年後には130店舗体制へ

## 年間出店ペース



&



合計6店舗

2006.2期実績  
売上高32億  
店舗数36店  
経常利益1.4億  
経常利益率4.4%

配当2000円

2008.2期予定  
売上高42億  
店舗数47店  
経常利益2億  
経常利益率4.8%

配当2400円(予)

アライアンスやM&Aも  
視野に・・・

10年後目標(2018.2期)  
売上高100億  
店舗数130店  
経常利益8億  
経常利益率8%

配当9600円以上(予)

着実な成長で  
我が国唯一の  
英国風PUBチェーンへ!

注) 配当予想額について・・・当社の配当方針は、「業績連動型」(配当総額は経常利益の15%前後)としております。記載の2018.2期の配当予想額は、現在の発行株式数及び2018.2期目標経常利益を前提とした算出値であります。

- 飲食店を出店している企業の多くが、地下への店舗出店は立地上デメリットがあるとして敬遠すると聞いています。しかし貴社では進んで出店されているようにも感じます。事業戦略の一つと思われませんが、その理由をお聞かせ下さい。
- 関東、関西、名古屋ではそれぞれ何店舗の出店予定でしょうか？最終的には、日本全国何店舗まで出店予定でしょうか。
- 最近、若者がアルコールを飲まない傾向です。また「飲んだら乗るな」という啓蒙運動と共に、飲酒事故に対する罰則が厳しくなっており、その点でも飲む人が減っていると思います。そんな中、御社が既存店売上高を上げるために、どのような工夫をされていますか？そして、居酒屋との違いはどんな点ですか？

- 今期と来期の事業計画について
- 新規出店計画について
- 株価対策について
- 1年前の予測とこれまでの現状をどのように捉えていますか
- 株式分割について
- 株主優待について
- 会社の強み、弱み、今後の会社が成長する上でのリスクについて

# 參考資料



# 2ブランド「HUB」「82ALE HOUSE」



## 「HUB」

◇1980年創業時より展開しているコア業態

◇現在 37 店舗

- ブランド名 : 「HUB」
- コンセプト : 「1000円札1枚でいい気分」
- 店舗規模 : 45坪
- ターゲット客層 : 20-30代のビジネスマン、OL

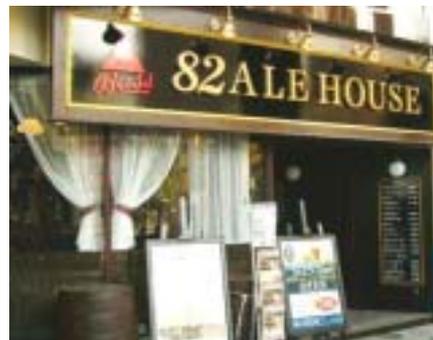


## 「82ALE HOUSE」

◇2006年より新業態として展開スタート

◇現在 6 店舗

- ブランド名 : 「82ALE HOUSE」
- コンセプト : 「大人の為のセカンドハウス」  
地域に必要とされる、地域密着の街角英国パブ
- 店舗規模 : 20-25坪(40-50席)
- ターゲット客層 : 30-50代のビジネスマン、OL





# 店舗展開の状況

## 都心部中心に直営ドミナント展開

43店舗

(07.8.31現在)

「HUB」

「82ALE HOUSE」

< 23区外 >

武蔵野市

八王子市

町田店、ビル建て替え工事のため08年秋まで休業

< 関西圏 >

< 中部圏 >

< 首都圏 >

京都府

愛知県

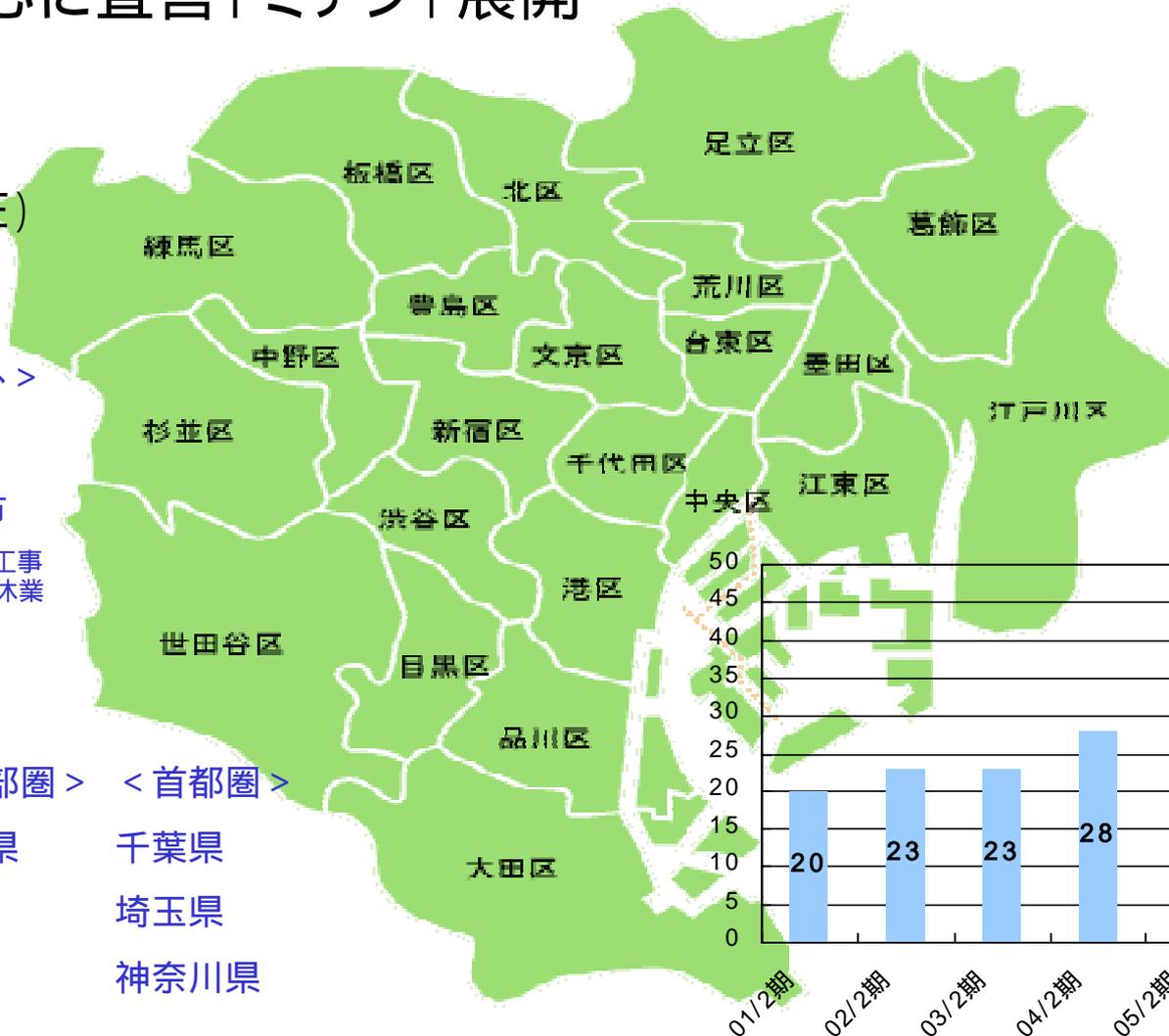
千葉県

兵庫県

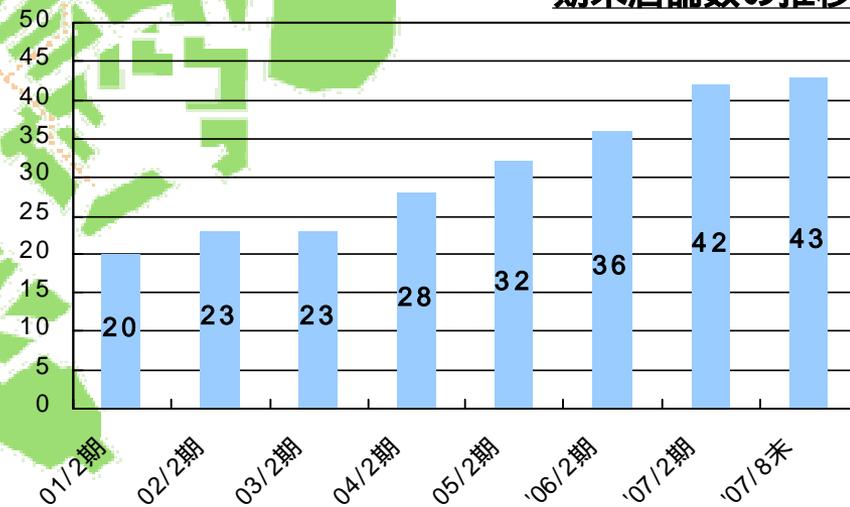
埼玉県

大阪府

神奈川県



期末店舗数の推移



## ■ 利益配分に関する基本方針

- 株主様への利益還元は最も重要な経営課題の一つであると考えており、2004年2月期より配当を行っています。
- 配当方針については、積極的な事業展開や不慮の事業リスクに備えるために一定の内部留保を確保しつつ、**配当総額を経常利益の15%前後**としております。
- 株主優待制度に関しては、今期の導入予定はありません。当面、配当による還元を優先に考えております。

IRお問い合わせ先  
株式会社ハブ 広報・IR 担当  
TEL : 03-5148-8723 E-Mail : ir@pub-hub.com

本資料は、当社の会社説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は一部を除き2007年8月31日現在のデータに基づいて作成しております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更させていただくことがあります。